



あまうち

舞鶴市立余内小学校
令和8年度学校だより
第6号
令和8年8月27日発行

校区教育目標

自らの未来を切り拓く「生きる力」を
身に付けた次代を担う児童生徒の育成

成すことによって学ぶ

熊本地震・千葉県の中核豪雨により亡くなられた方々に謹んで哀悼の意を表します。被災された皆様にも心よりお見舞い申しあげるとともに、被災地の一日も早い復興をお祈り申しあげます。

本日の始業式では、命の大切さと、社会で起こっている出来事を自分事として捉えることの大切さについて子どもたちに伝えました。夏休みを終え、子どもたちの元気な顔と声が余内小学校に戻ってきたことを大変うれしく思います。子どもたちが安全で充実した夏休みを過ごすことができたのは、ご家庭や地域の皆様に温かく見守っていただいたおかげです。改めて感謝申しあげます。

小学校では、教科の学習に加えて、学級活動や児童会活動、ましまず班活動、クラブ活動、学校行事などの「特別活動」を大切にしています。特別活動は、子どもたちが仲間と協力しながら課題に取り組み、よりよい学校生活やよりよい人間関係をつくっていく活動です。その根底にあるのが、「成すことによって学ぶ」という考え方です。

子どもたちは、話し合い、計画し、実践し、振り返るという経験を積み重ねる中で、知識として学ぶだけではなく、実際に人と関わり、活動することを通して、社会の中で生きていくために必要な力を身に付けていきます。自分で考え、仲間と力を合わせて行動する経験は、主体性や協働性、責任感を育むことにつながります。

その代表的な学校行事の一つが、運動会です。運動会では、競技や演技の練習を通して、体力や運動能力を高めるだけではありません。一つの目標に向かって仲間と力を合わせる、互いに励まし合い、支え合うこと、そして最後まで努力することの大切さなどの多くのことを学びます。

もちろん、競技には勝敗があります。しかし、運動会で大切にしたいのは、勝ったか負けたかという結果だけではありません。目標に向かって努力する過程や、仲間と協力して一つのものを創り上げる経験そのものに、大きな教育的価値があります。

また、高学年の子どもたちは、係活動や応援活動などを通して、運動会を支える役割を担います。自分の役割に責任をもち、「自分たちの力で運動会をつくる」という意識をもって活動することは、主体性や責任感、リーダーシップを育てる貴重な機会となります。これもまさに、「成すことによって学ぶ」学びの姿です。

さらに、運動会での活動を通して、ルールを守ること、相手を尊重すること、友達の頑張りを認めること、失敗してもあきらめずに挑戦することなど、多くのことを学びます。一つ一つの経験が、達成感や「自分もみんなの役に立てた」という自己有用感につながり、子どもたちの自信を育んでいきます。

これからも、「成すことによって学ぶ」という学びを大切にしながら、子どもたち一人一人が主体的に考え、仲間と協働し、自分たちの力でよりよい学校生活や社会を創っていく力を育んでまいります。

保護者・地域の皆様には、運動会に向けて頑張る子どもたちの姿を温かく見守り、その成長や努力を認め、励ましていただければ幸いです。今後とも、本校の教育活動へのご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

校長 河北 格
教職員 一同



8・9月の行事予定

日	曜	学校行事	子育て・PTA 等
27	木	登校指導 始業式 大掃除 短縮4 12:00 下校	子育て理事会 19:00
28	金	登校指導 ブックトーク6年 短縮4 12:00 下校	
29	土		
30	日		
31	月	短縮4 12:00 下校	
1	火	給食開始 第1回選挙管理委員会 作品展1日目 16:00~18:00	
2	水	地震避難訓練 作品展2日目 16:00~18:00	茶道
3	木		SGV 地域責任者 会議 19:00
4	金	SC 歯科衛生指導6年	
5	土		
6	日		
7	月	委員会⑥	1年読み聞かせ
8	火	朝:ラジオ体操 租税教室6年 代表委員会	
9	水	二測定(たんぽぽ学級)	茶道
10	木	児童集会 第2回選挙管理委員会 二測定(6年) 草引き:赤組	
11	金	クリーンキャンペーン6年 13:20	本部役員会 19:00 2年読み聞かせ
12	土	舞鶴市立小学校科学作品展 9:30~16:00@総合文化会館	
13	日		
14	月	二測定(5年)クラブ⑥(前期最終) 草引き:青組	1年読み聞かせ
15	火	朝ラジオ体操 二測定(4年) 草引き:黄組 支援学校との居住地交流(たんぽぽ学級)①②	学校運営協議会 19:00
16	水	授業参観②③	茶道・生け花
17	木	結団式(中休み) 二測定(3年) 草引き:赤組	余内図書ボランティア 舞P常任理事会 19:00
18	金	5年社会見学(弁当必要)	2年読み聞かせ
19	土		
20	日		
21	月	敬老の日	
22	火	国民の休日	
23	水	秋分の日	
24	木	朝応援練習 立会演説会・投票① 二測定(2年) 草引き:青組	
25	金	SC 二測定(1年) 応援練習(中休み)	2年読み聞かせ
26	土		
27	日		
28	月	朝応援練習 委員会⑥(運動会) 城北中学校区小小連携3年(アサギマダラ)	
29	火	全校練習・応援練習② 草引き:黄組	
30	水	中:応援練習 SGV 参観⑤	生け花

【お知らせ】舞鶴市の教育 DX 推進の取組について

舞鶴市立の小・中学校におけるデジタル技術の活用は全国的に高い評価を得ています。

取組の成果を、ホームページに掲載しましたので、下記リンク又は、QRコードからご覧ください！

◆舞鶴市 HP: [教育 DX 推進の取組について【クリック】](#)

【掲載内容】

- ・教員業務のデジタル化水準が
京都府内1位を記録！
- ・先進的な授業改革のPR動画を公開！



10月の主な行事予定

※都合により変更する場合があります。

7日(水)運動会振替休業日

10日(土)運動会

27日(火)マラソン大会

29日(木)マラソン大会予備日



令和8年度運動会について

今年度の運動会を下記のとおり実施しますのでお知らせいたします。

1 日時

令和8年10月10日(土)

8時50分~12時30分

2 前日準備

令和8年10月9日(金)

3 振替休業日

令和8年10月7日(水)

4 お知らせ

(1) 児童は運動会終了後、各教室で弁当を食べます。弁当の準備をお願いいたします。

(2) 5校時の解団式終了後、下校をします。下校時刻は14時頃を予定しています。

実施日	10/10(土)	10/11(日)	10/12(月)	10/13(火)
10/10(土) 実施の場合	運動会 弁当を教室で食べます。	休み	休み スポーツの日	登校 給食あり
10/11(日) 実施の場合	荒天のため延期 登校 弁当持参	運動会 弁当持参 弁当を教室で食べます。	休み スポーツの日	休み 振替休業日 (10/12分)
10/12(月) 実施の場合	荒天のため延期 登校 弁当持参	荒天のため延期 休み	運動会 弁当持参 弁当を教室で食べます。	休み 振替休業日 (10/13分)
10/13(火) 実施の場合	荒天のため延期 登校 弁当持参	荒天のため延期 休み	荒天のため延期 休み スポーツの日	運動会 給食あり

※14日以降の実施の場合は順延

夏休み作品展

夏休みに取り組んだ研究や工作などの作品を展示します。子どもたちが一生懸命考え工夫を凝らした力作です。ぜひご覧ください。

日時:9月1日(火)・2日(水)

16:00~18:00

場所:各教室

アルミ缶の収益金

回収にご協力いただき、ありがとうございます。
この夏、体育館のワックスがけに一部使わせていただきました。ピカピカです!!

現在の収益金額は、3月~7月末まで

175,300円 です。

引き続き、ご協力をお願いします。

また、教育後援会のご支援で、久しぶりに教室のワックスがけもしました。気持ちのよい2学期を迎えられたこと、皆様に大変感謝申しあげます。

令和8年度第1回いじめアンケートの結果について

6月のいじめ対策強化月間の取組の1つとして、いじめアンケートを実施しました。いじめアンケートは、いじめの早期発見・早期対応に活かすことを目的に実施しています。集計結果をお知らせします。項目についてはこれまでと同様の9項目です。

今回のアンケートによる各項目の認知件数（ ）は、以下のとおりです。

- 1 冷やかしかからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる。(22)
- 2 仲間外れ、集団による無視をされる。(8)
- 3 軽くぶつかられたり、遊ぶふりをして叩かれたり、蹴られたりする。(6)
- 4 ひどくぶたれたり、叩かれたり、蹴られたりする。(1)
- 5 金品をたかられる。(4)
- 6 金品を隠されたり、盗まれたり、壊されたり、捨てられたりする。(1)
- 7 嫌なことや恥ずかしいこと、危険なことをされたり、させられたりする。(2)
- 8 パソコンや携帯電話で、誹謗中傷や嫌なことをされる。(0)
- 9 その他(0)



令和8年度の1学期ははじめからアンケート実施日までの間、誰かから①～⑨にあたるようなことをされて、嫌な思いをしたことが「ある」か「ない」かを尋ね、「ある」と答えた場合には、その内容を記述しました。今回のアンケートでは36人(8件重複あり)の事象を認知しました。認知した事象については個人面談を行い、「今の状況はどのようになっているのか」「今はどう感じているか、どうしたいか」などを尋ね、事象の継続性と本人の思いを確認し、記述した内容について1つずつ丁寧に聞き取りを行いました。その後の対応により全ての事象について行為はやんでいます、今後も見守りや指導を続けていきます。

—いじめ対策強化月間の取組—

- 1 全校集会における校長による講話
- 2 いじめアンケートの実施、児童への個別の聞き取りと指導
- 3 ましみず班活動の実施(異年齢班での望ましい仲間づくり、集団づくり)
- 4 教員用「いじめ・不登校チェックリスト」「いじめの防止等のために」を活用した校内研修会の実施
- 5 道徳の時間における「いじめの未然防止」につながる授業の全学年実施
- 6 校内いじめ対策委員会(月1回定例会)の実施と委員会による強化月間進行管理



集計結果から「冷やかしかからかい、悪口や脅し文句、嫌なことを言われる。」(1の項目)が最も多く、「仲間外れ、集団による無視をされる。」(2の項目)「軽くぶつかられたり、遊ぶふりをして叩かれたり、蹴られたりする。」(3の項目)が多いことが分かります。文部科学省国立教育政策研究所の調査によると、小学校4年生から中学校3年生までの6年間で、暴力を伴わないいじめである「仲間はずれ・無視・陰口」の被害・加害経験ともに9割の児童生徒が経験しているとされており、いじめはどの子どもにもどの学校でも起こりうるとの認識のもと、いじめを隠したり軽視したりすることなく、いじめを積極的に認知して解消に向けて取り組んでいます。小学生、特に中学年～高学年では、仲良しの延長線上で「冷やかしかからかい」が起きることがあります。自分はおもしろいと思って冗談のつもりだったけれど、相手を深く傷つけてしまうケースが多いです。また、SNSや動画の影響で過激な言葉や攻撃的な口調が身近になっており、無意識に悪口や強い言葉を使ってしまい相手を傷つけてしまうケースも増えています。

いじめを未然に防ぐためには、ご家庭での会話や、子どもの言動へのさりげない気づきが、大きなトラブルを未然に防ぐ第一歩となります。特に大切なのは、子どもたちに、相手の立場に立って考える力を育てることです。これは、学校生活や家庭での声かけや日常の関わりの中で自然と培われていきます。子どもの『小さなサイン』に耳を傾け、「それって相手はどう思ったかな？」と一緒に考える時間を大切にしていきましょう。そして、学校と家庭の両輪で子どもたちを支えていきたいと思っています。今後も子どもたちの健全な育成のために、子どもたちが安心して学校生活を送るために、保護者の皆様、地域の皆様には本校教育活動への変わらぬご支援、ご協力をお願い申し上げます。